

平成28年度公益社団法人金沢能楽会事業報告

定款第4条に基づく公益社団法人金沢能楽会の平成28年度の事業を次の通り実施した。

第1号の人材育成事業

7月を除く毎月1回、能楽師の技能向上を図る蛍光会（能、狂言の稽古会）を開催した。また、定例能等の演能記録ビデオを人材育成の教材として活用した。

第2号の能楽講座、能楽体験教室等の開催

能楽後継者、能楽愛好者を育てるため、石川県立能楽堂の能楽講座、能楽体験講座、謡曲教室、子ども仕舞教室、金沢市の加賀宝生子ども塾等に協賛、開催した。

第3号の能楽普及活動事業

公益社団法人金沢能楽会のホームページを充実し、ポスター・チラシの配布・掲示、カレンダー、ポストカードの作成など、広報の強化に努め、能楽の普及に資した。

第4号の定例能、別会能等演能会の開催

石川県立能楽堂において、8月を除く毎月1回（日曜日）、下記日程で定例能を開催した。また、4月3日に別会能を、12月18日に慈善能を開催した。更に、石川県の助成金を得て、県民移動能を、6月6日に能登町、6月28日に野々市市において開催した。

・定例能の開催日程

1月11日、2月7日、3月6日、5月1日、6月5日、
7月3日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日

第5号の加賀宝生に関する演能記録の作成、整理、保存

定例能等をビデオ録画、写真撮影し、記録保存した。

第6号の演能受託等

金沢市中学生観能教室、日韓形成外科学会鑑賞能、大野湊神社神事能、白山薪能、加賀市文化財総合活用事業薪能実盛演能、(株)元湯石屋薪能、金沢能楽美術館開館10周年記念能、加賀宝生の魅力能楽体験とろうそく能を受託開催したほか、石川県観能の夕べに協賛、開催した。

また、新春檜舞台出演、金沢職人大学謡曲教室講師派遣および発表会等を受託実施した。

第7号の能装束等能具の整備

能面（曲見、節木増）、能装束（赤地扇面詰模様唐織、黒紅地扇面詰模様唐織）等を購入、能具の充実、整備を図った。